

○事業所名	インクルー相模大野南口教室プラス			
○保護者評価実施期間	2026年 2月 13日	～	2026年 2月 20日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 19日	～	2026年 2月 23日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 24日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	曜日での取り組みが異なり特色を出している。専門性の高い講師がプログラムの指導に当たってくれている。経験の豊富な職員が多い。こどもの見立てが適格で見合った支援を継続的に行うことができ子どもが辞める率が極端に少なく高校生になっても通所している。	毎月のプログラムを綿密に打ち合わせしてバランスよく計画している。学習支援として適切な課題を提示し学習習慣と理解、集中力を付ける、質問する力、最後までやり切る忍耐力など生活に必要なスキルを付けて行くことを大切にしている。「できるようになった」実感が感じられ自己肯定感も上がっていると感じる。	学習、プログラム活動と個別で取り組むことが多いが集団で活動する意味を大切にしている。お互い刺激し合っ「お隣の子が頑張っているから自分も取り組もう」と思えるような環境設定、怠ける方に引きずられない様に意識付けする指導員のチームワークも比重は大きく共通認識の元動いている。振り返りとその日の流れと注意は必ずミーティングを行っている。
2	学校と同じタイプの机で学習でき、慣れた落ち着いた環境で過ごすことができる。極端に物は置かず刺激は少なくし学習に集中できる環境を提供している。	構造的に配慮された環境設定の下、来所時と退室時のルーティン、持ち物管理を始めとする自立へのサポート、時間と予定(今何をやるべきか)分かりやすく提示、ルール、教室での決まりの徹底(「チクチク言葉禁止、物を投げる事禁止、持参したスマホの使い方相談、基本禁止」)	学年を意識した声かけ。男女の距離感に気を付けてみていく。身体・体調の変化にも理解し配慮する。悩みも哲学的になってきている為真摯に対峙する。家と学校と事業所での顔は全て違うと認識し理解していく。その上で当事業所の役割、あり方を模索しより良い支援に繋げ支援の質を上げていく。
3	駅に近いこともあり公共交通機関を使つての外出体験ができています。自立に向けての自力通所などもし易い環境にあり安心して通える。	事例を挙げ保護者さまに伝え自立へのイメージを持ってもらおう。	自立へ向けての生活に密着した具体的な学習内容にシフトしていく必要があるため適宜提示する課題を変えていく。時間、漢字(駅名の読み強化、割り算(人数分で割る等)困った時に具体的にどう動くか等。スマホの管理(インクルーの番号を入れておく)など。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	乗車スペースとされている駐車場が狭く、他事業所の車両も多い為、場合によっては駐車できず引き取り時間が遅くなる事もある。	早めに到着できるよう、時間に余裕をもって迎えに行く。	職員が一人下車し、利用児を受け入れられる状況に配慮するなどの工夫をする。
2	家庭から持参の課題はあるが内容と本児の理解度と見合っていないことも多々ある。中学の支援クラスはほぼ宿題が出ない為今行っている単元・課題が見えにくい。学習支援という個別の要素が高いものと集団療育という場での過ごし方、バランスなど考えながら細かく支援内容を細かく計画していく必要がある。別の内容を学習していても、隣の子の良い影響を受け学習に向かえる姿も多くみるのでより良い刺激をお互いし合えるよう引き続きサポートしていく。	随時保護者と連絡を取り合い、今の課題について確認する。	事業所が用意し提示するプリント類をなるべく減らしていきドリルや問題集を持参してもらい、続けていく。丸付けはこちらでして、何が課題か洗い出していく。また学習態度、集中力、意欲、進捗などと連動しているので同時にメンタル面についても細かく様子を見ていく。
3	イベントや研修での具体的内容が保護者に周知されていない。されていても内容をよく読まずに持ち物の再確認連絡等無駄な時間が生まれる。	研修等もSNSで配信していく。	保護者説明会だけではなく、保護者参加型のイベントや保護者交流会の場を設けていけるよう、時期や内容を検討する。前日にはお知らせの内容を個別にチャットして抜けのないよう気を付けている。また何をしに来所したのか確認していない子どもも多く公園お出かけにスカート着用で来たりしている為いく本人にも意識付けしていく。